

第242回 教育研究評議会議事要録

日 時 令和6年10月29日(火) 15時30分～16時00分

場 所 甲府キャンパス大学本部棟第1会議室

出席者

(評議員) 中村学長、黒澤・奥田・市川・木内・小林 各理事
服部・小泉・中山・岸上 各学域長、幸田附属図書館長
高橋・田中・大塚・谷口・郷・大山・石平・川村・飯山 各教授
(列席者) 長谷川・井上・小谷 各学長補佐、小俣・數野 各監事
志村・土屋・深澤・種田・壬生・雨宮・望月・石原 各部長
永倉・植村・齊藤・大坂・笹原・大森・千野 各課長

議事要録確認

第241回教育研究評議会(R6.9.24開催)議事要録を確認した。

報告事項

- 1 令和6年度教育関連プロジェクト及び優秀教育賞の決定について
市川理事から、資料1(回収資料)により、標記プロジェクトの採否(8課題採択)及び優秀教育賞(1名)が決定したことについて報告があった。
- 2 入学試験に伴う入構制限の取扱いについて
奥田理事から、資料2により、入試当日の学生及び一般来学者(休日にあつては教職員を含む)の入構を原則禁止とするなどの取扱いを明文化したことについて報告があった。
- 3 山梨大学発ベンチャーの認定について
市川理事から、資料3により、新たに標記ベンチャーを認定(2件)したことについて報告があった。
- 4 ネーミングライツ事業について
市川理事から、資料4により、ネーミングライツ制度を活用し、新たに標記事業者等を決定したことについて報告があった。
- 5 新学環開設に向けた対応について
黒澤理事から、資料5により、新学環開設に向け、「新学環開設準備委員会」及び「新学環開設準備室」を設置することについて報告があった。
- 6 学長選考・監察会議による学長の業務執行状況の検証結果について
志村総務企画部長から、資料6により、令和5年度の標記検証結果は、総合的見地から良好と判断されたことについて報告があった。
- 7 教員の採用(昇任)報告について
志村総務企画部長から、資料7により、教員の採用(6名)及び昇任(3名)を行ったことについて報告があった。

審議事項

1 令和7年度学年暦（案）について

奥田理事から、資料8により、クォーター制の導入等を含む主要なスケジュールを反映した標記学年暦を策定する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

2 令和6年度 学内研究プロジェクトの採択（案）について

奥田理事から、資料9（回収資料）により、標記プロジェクト（2件）を採択する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

3 都留市との包括連携協定の締結（案）について

市川理事から、資料10により、都留市と本学が双方の持つ資源の活用や様々な分野での緊密な連携を図ることを目的に標記協定を締結する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 教員の処分（案）について

中村学長及び奥田理事から、教員による人権侵害行為に関し、人権侵害防止・対策委員会からの報告に基づき人事委員会で審査した結果について、口頭により説明があり、審議の結果、当該教員を諭旨解雇とすることを承認した。

併せて、監督者（学域長）に対して口頭で嚴重注意することとした旨、説明があった。

なお、志村総務企画部長から、必要な手続きを経て、翌日15時にプレスリリース及び本学ホームページで公表することとしており、それまでの間は情報秘匿に留意願いたい旨の依頼があった。また、学生及び教職員に対し、学長メッセージが発せられる旨、説明があった。

その他

- ・奥田理事から、入試における地域枠について口頭により説明があり、地域枠を設ける際に、同枠を設ける合理的理由が必要であること、及び今後学環の設置や改組等も予定されていることから入試方法についても事前相談を行うなど適切に対応願いたい旨の発言があった。

※ 次回は、令和6年11月26日（火）15時00分から開催することを確認した。